

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月7日

上場会社名 日本伸銅株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5753 URL <https://www.nippon-shindo.co.jp>
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 高倉 英朗
 問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理統括部長 （氏名） 木本 道隆 TEL 072 - 229 - 0346
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	10,339	45.8	1,011	215.0	490	32.5	335	32.0
2026年3月期第1四半期	7,090	11.7	321	△47.6	369	—	253	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	156.78	—
2026年3月期第1四半期	118.78	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	18,724	13,032	69.6
2026年3月期	18,492	12,711	68.7

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 13,032百万円 2026年3月期 12,711百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2027年3月期	—				
2027年3月期（予想）		5.00	—	10.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	38,000	26.1	2,000	△25.8	1,500	45.8	1,050	41.5	491.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

業績予想の修正については、本日（2026年8月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 5「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	2,370,000株	2026年3月期	2,370,000株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	232,998株	2026年3月期	232,998株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	2,137,002株	2026年3月期1Q	2,137,002株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
（1）当四半期の経営成績の概況	2
（2）当四半期の財政状態の概況	2
（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
（1）四半期貸借対照表	3
（2）四半期損益計算書	4
（3）四半期財務諸表に関する注記事項	5
（継続企業の前提に関する注記）	5
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）	5
（四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記）	5
（セグメント情報等の注記）	5
（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）	5

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間における世界経済は、米国がイランを攻撃し、イランがホルムズ海峡を封鎖したため、各国は石油の備蓄を放出する等して凌ぎました。

わが国経済は、ナフサが不足し、石油製品の価格が高騰したため、その影響で企業物価指数が上昇しました。当社の主要原材料で、国際相場商品である銅の建値は、2026年6月3日に1トン233万円の史上最高値を記録しました。

当第1四半期累計期間の経営成績は、販売数量が5,679トン（前年同期比3.1%増加）となりました。主要原材料である銅の相場が高値で推移したこと等により、売上高は103億39百万円（同45.8%増加）、営業利益は10億11百万円（同215.0%増加）となりました。銅相場の変動リスクをヘッジするためのデリバティブ取引でデリバティブ損失が3億60百万円、デリバティブ評価損が1億62百万円発生したため、経常利益は4億90百万円（同32.5%増加）、四半期純利益は3億35百万円（同32.0%増加）となりました。

当社は伸銅品関連事業の単一セグメントとしております。伸銅品関連事業の部門別の経営成績は、次のとおりであります。

（伸銅品）

当社の主力製品である伸銅品においては、販売数量5,497トン（前年同期比3.7%増加）、売上高は90億97百万円（同46.2%増加）となりました。

（伸銅加工品）

伸銅加工品においては、売上高は5億21百万円（前年同期比36.8%増加）となりました。

（その他の金属材料）

その他の金属材料においては、伸銅品原材料の転売が主で、売上高は7億20百万円（前年同期比47.7%増加）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

（資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は155億8百万円となり、前事業年度末と比べ2億14百万円増加しました。これは主に電子記録債権が3億48百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が4億4百万円、棚卸資産が2億33百万円増加したこと等によるものであります。固定資産は32億16百万円となり、前事業年度末に比べ18百万円増加しました。

この結果、資産合計は187億24百万円となり、前事業年度末に比べ、2億32百万円増加しました。

（負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は51億43百万円となり、前事業年度末と比べ99百万円減少しました。これは主に支払手形及び買掛金が10億55百万円、その他流動負債が88百万円増加したものの、短期借入金が12億40百万円減少したこと等によるものであります。固定負債は5億49百万円となり、前事業年度末に比べ10百万円増加しました。

この結果、負債合計は56億92百万円となり、前事業年度末と比べ88百万円減少しました。

（純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は130億32百万円となり、前事業年度末に比べ3億21百万円増加しました。これは主に四半期純利益3億35百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.6%（前事業年度末は68.7%）となりました。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2026年5月13日「2026年3月期決算短信〔日本基準〕（非連結）」で公表いたしました通期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年8月7日）発表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	246	193
受取手形及び売掛金	4,255	4,660
電子記録債権	4,610	4,262
商品及び製品	1,413	1,636
仕掛品	2,902	2,908
原材料及び貯蔵品	1,759	1,764
その他	106	83
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	15,294	15,508
固定資産		
有形固定資産		
土地	2,078	2,078
その他（純額）	358	372
有形固定資産合計	2,436	2,451
無形固定資産	78	71
投資その他の資産		
その他	682	693
投資その他の資産合計	682	693
固定資産合計	3,197	3,216
資産合計	18,492	18,724
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,999	3,055
短期借入金	2,610	1,370
未払法人税等	101	161
賞与引当金	107	43
その他	424	512
流動負債合計	5,242	5,143
固定負債		
退職給付引当金	33	37
その他	505	512
固定負債合計	539	549
負債合計	5,781	5,692
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,595	1,595
資本剰余金	290	290
利益剰余金	10,995	11,309
自己株式	△417	△417
株主資本合計	12,463	12,777
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	247	255
評価・換算差額等合計	247	255
純資産合計	12,711	13,032
負債純資産合計	18,492	18,724

（2）四半期損益計算書

（単位：百万円）

	前第1四半期累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）	当第1四半期累計期間 （自 2026年4月1日 至 2026年6月30日）
売上高	7,090	10,339
売上原価	6,557	9,126
売上総利益	533	1,212
販売費及び一般管理費	212	201
営業利益	321	1,011
営業外収益		
受取配当金	6	5
デリバティブ利益	162	—
その他	5	2
営業外収益合計	175	7
営業外費用		
支払利息	2	6
デリバティブ損失	—	360
デリバティブ評価損	123	162
営業外費用合計	126	528
経常利益	369	490
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	369	490
法人税等	116	155
四半期純利益	253	335

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	28百万円	29百万円

(セグメント情報等の注記)

当社は、伸銅品関連事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

但し、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。